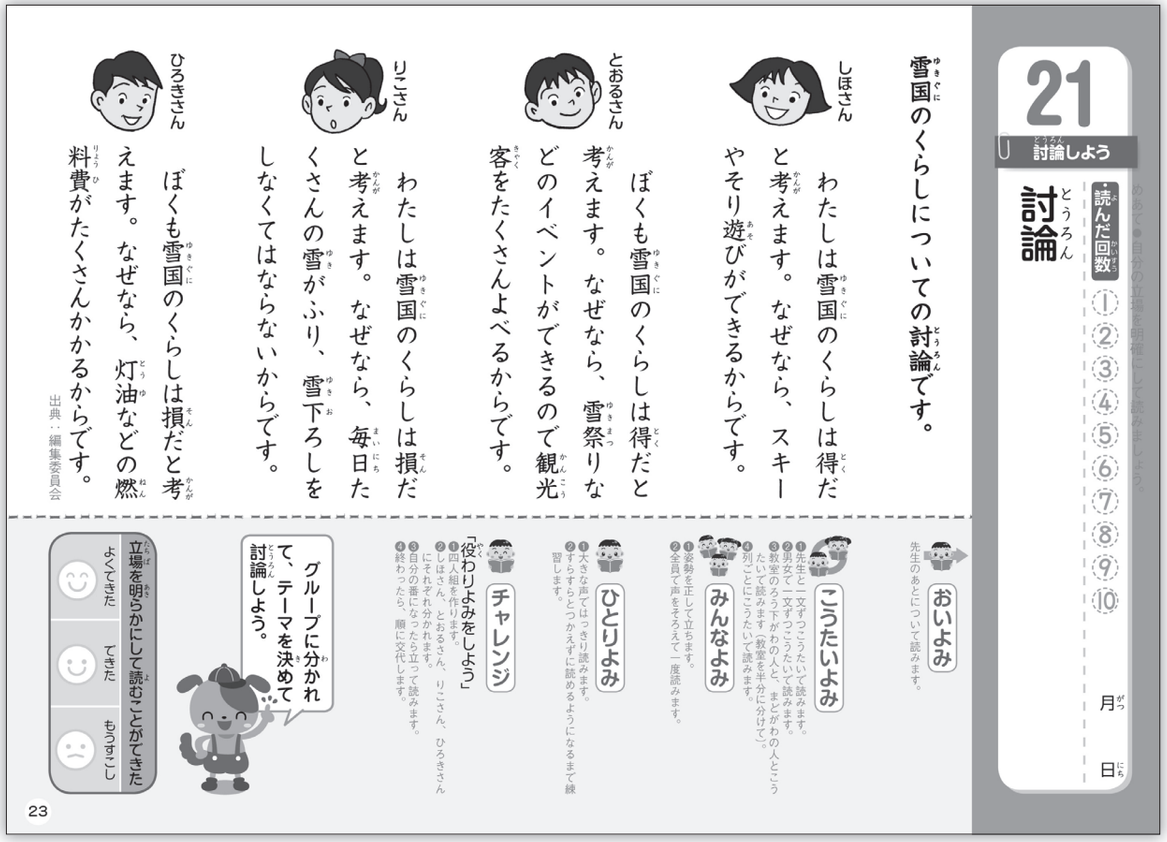
21 討論

教師用指導例

めあて　自分の立場を明確にして，読みましょう。

スキル⑤ ➡ p.23

【学習指導要領との関連】内容　A 話すこと・聞くこと
（1）話すこと・聞くことの能力を育てるため，次の事項について指導する。
イ　目的や意図に応じて，事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら，場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。



学習のポイント

授業で自分の意見を発表するときに使える教材である。例文は主張と理由をセットにしているので，発言のお手本として示すことができる。役わりよみを通して，発言のスキルを身につけ，授業でいかせるようにしたい。

授業の流れ

1日目

1．おいよみ（1分）

指示 1　ついて読みます。

※いきなり始める。

2．こうたいよみ（1分）

※せりふごとに交代する。

指示 2　教室のろう下がわの人と，まどがわの人と交代で読みます（教室を半分に分けて）。
指示 3　男女で交代で読みます。
指示 4　列ごとに読みます。

3．みんなよみ（1分）

指示 5　姿勢を正して立ちます。声をそろえて読みましょう。

4．ひとりよみ（1分）

指示 6　大きな声ではっきり読みます。

2日目

1．みんなよみ（1分）

※指示はなしで，教師が「討論」と読み，すぐに読み始める。

※教師のかわりを児童にさせてもよい。

2．こうたいよみ（1分）

指示 1　教室のろう下がわの人と，まどがわの人と交代で読みます（教室を半分に分けて）。
指示 2　男女で交代で読みます。
指示 3　列ごとに読みます。

3．ひとりよみ（1分）

指示 4　大きな声ではっきり読みます。
指示 5　すらすらとつかえずに読めるようになるまで練習しましょう。

4．チャレンジ「役わりよみをしよう」

指示 6　４人組を作ります。
指示 7　しほさん，とおるさん，りこさん，ひろきさんにそれぞれ分かれます。
指示 8　自分の番になったら，その場で立って読みます。
指示 9　終わったら，順に交代します。

3日目

1．みんなよみ（1分）

※指示はなしで，すぐに読み始める。

2．チャレンジ「役わりよみをしよう」

指示 1　４人組を作ります。
指示 2　しほさん，とおるさん，りこさん，ひろきさんにそれぞれ分かれます。
指示 3　自分の番になったら，その場で立って読みます。
指示 4　終わったら，順に交代します。

3．アクティブ・ラーニング（10～12分）

発問 1　みなさんは，雪国のくらしは得だと思いますか。それとも，損だと思いますか。
指示 5　ノートに，「話す・聞くスキル」の４人の意見を参考にして書きます。
指示 6　グループの中で書いたことを発表します。
指示 7　お互いの意見を聞いて，反対意見があったら発表します。
　　討論をします。
指示 8　友だちの考えを聞いた上で，もう１度，自分の考えをノートに書きます。

4日目

1．みんなよみ（１分）

※指示はなしで，すぐに読み始める。

2．チャレンジ「役わりよみをしよう」

指示 1　４人組を作ります。
指示 2　しほさん，とおるさん，りこさん，ひろきさんにそれぞれ分かれます。
指示 3　自分の番になったら，その場で立って読みます。
指示 4　終わったら，順に交代します。

3．アクティブ・ラーニング（10～12分）

指示 5　今日は，昨日書いたことを全体で発表します。
指示 6　お互いの意見を聞いて，反対意見があったら発表します。
　　討論をします。
指示 7　友だちの考えを聞いた上で，もう１度，自分の考えをノートに書きます。

ノートの例

五月十日

雪国のくらしは、得か。

私は、雪国のくらしは得だと考えます。理由は、雪だるまを作ったり、かまくらを作ったりして遊ぶことができるからです。

「損」という人に反対です。

なぜなら・・・

玉川大学教職大学院教授
谷 和樹氏による
解説・実践映像

評価基準例

A　よくできた
①自分の考えを全体で発表することができた。
②役わりよみで，はきはきと読むことができた。

B　できた
①自分の考えをグループ内で発表することができた。
②役わりよみで，つかえずに読むことができた。

C　もうすこし
①自分の考えをグループ内で発表しようと努めた。
②間違えることなく読もうと努めた。